

サイクルツアーリズム及び スポーツツアーリズムの推進



サイクルツーリズム

今年度の活動状況

- ①町民向けE-bike体験会
- ②モニターツアー・インターンシップでのE-bike体験会
- ③サイクルステーションの設置
- ④レンタサイクルの実施
- ⑤岩手県との連携

①町民向けE-bike体験・試乗会

町民向けに一般募集を行い、部会員等とE-bike体験・試乗会を実施。自転車へ触れ合う機会の創出を図った。



②モニターツアー・インターンシップでのE-bike体験会

- ▶ 岩手県主催の大学生を対象とした山村体験型モニターツアー「IWATE農LIFEツアー」で平庭高原までE-bike体験を実施。
- ▶ インターンシップで来町した大学生を対象にE-bike体験を実施。



③サイクルステーションの設置

サイクルステーションを町内商店や第3セクターなど町内14か所に設置。



サイクルステーションとは、サイクリングの途中でトイレ食事、水分補給などのために気軽に立ち寄ることができるサイクリストのための休憩スポットです。各ステーションにはサイクルラックが設置されています。

④ レンタサイクルの整備

レンタサイクルを町内5か所に設置

- ・ やどり木
- ・ 廻立輪店
- ・ グリーンテージ
- ・ 森のこだま館
- ・ プラトー



⑤岩手県との連携

【岩手県広域サイクリングルート】

①いわて三陸しおかぜルート

「三陸沿岸の景色と海産物の宝庫を楽しみ、復興・伝承を学ぶ」

②いわてイーハトーブルート

「美しいまち並や文化を楽しみながら、水辺と名湯ををめぐるルート」

③いわて歴史遺産探訪ルート

「歴史文化を伝える世界遺産と四季の彩りをつなぐルート」

④いわて森の風ルート

「酪農や広大な高原からの景色、歴史的な文化財を楽しむルート」



⑤岩手県との連携

【いわて森の風ルート】 テーマ・ストーリー

岩手県

テーマ

酪農や広大な高原からの景色、歴史的な文化財を楽しむルート

ストーリー

日本最大級の民間総合農場である「小岩井農場まきば園」や日本三大鍾乳洞の1つである「龍泉洞」、広大な自然森林公園や高原が広がり、岩手の誇る大自然を存分に満喫できます。また、東北の仏教文化の中心として歴史を刻んだ「天台寺」、二戸地域で受け継がれる「漆文化」、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群（御所野遺跡）」などもあり、歴史的価値の高い地域の「宝」を堪能できるルートです。

●小岩井農場まきば園(滝沢市/平石町)



出典: 岩手県道路環境課

●龍泉洞(岩泉町)



出典: 岩手県観光協会

●平庭高原(久慈市/基巻町)



出典: 岩手県観光協会

●天台寺(二戸市)



出典: 岩手県観光協会

●へっちょこだんごと雑穀おにぎり(二戸市)



出典: 岩手県観光協会

●御所野遺跡(一戸町)



出典: 岩手県観光協会

⑤岩手県との連携

いわてサイクルステーションの設置協力

～登録要件の詳細～

道の駅、観光施設、飲食店、コンビニエンスストア及び宿泊施設等の県内に所在する施設で、次の①～⑤を満たす施設※

※ 施設の種類により①～⑤をすべて満たす必要はない。

①トイレが備わっていること。



②ベンチ等の休憩所が備わっていること。



③サイクルラックが備わっていること。

～サイクルラック～

自立が困難なスポーツサイクルを固定するための自転車を載せて、同時に3台以上駐車することができる、かつ湿気を発生するもの。



④自転車修理用工具を配備し、自転車利用者の申し出に応じ貸出が可能であること。

～自転車修理用工具～

タイヤレバー、六角レンチ及びプラスドライバー等の一般的な自転車の修理及び調整が可能となる工具。



⑤空気入れポンプを配備し、自転車利用者の申し出に応じ貸出が可能であること。

～空気入れポンプ～

英式、米式及び仏式バルブに対応し、空気圧を調整できる自動のついた空気入れ。



道の駅くずまき高原がいわてサイクルステーションに登録済み。プラトー、森のこだま館、グリーンテージ、くずま～るも登録予定。



⑤岩手県との連携

岩手県広域サイクリングルート試走協力

県内外のサイクリストと葛巻～盛岡間のルートを試走



スポーツツーリズム

今年度の実績

- ① スポーツ合宿等 16件（前年度比+1人）
宿泊者数733人（前年度比+53人）
- ② スポーツ大会誘致 10件（前年度比+4件）
参加者数 1,716人（前年度比+1,136人）

延べ2,449人の関係・交流人口を創出

【次年度以降の取り組み】

☆サイクルツーリズム

サイクルステーションとレンタサイクルを継続するとともに、今年度実施したE-bikeの体験会やイベントでの試乗会などの開催頻度を上げ、町民がサイクルに親しめる機会を多く創出する。また、岩手県県土整備部等とも連携し、岩手県広域サイクリングルート及び町内ルートの知名度向上を図る。

☆スポーツツーリズム

引き続き町の支援制度の活用による更なる大会・合宿の誘致を推進するとともに、総合運動公園の整備による利便性の向上を図る。